

次世代社会研究機構・ニッポン教育応援団共催シンポジウム
「公教育の在り方を考える・日本の教育改革チャレンジャー」

今、日本の公教育の現場は、6人に1人といわれる相対的貧困状態にある子どもや日本語が話せない子ども、発達障害、いじめ、不登校など、困難を抱え、特別な支援を必要とする子どもが増えています。さらに2年後の新たな学習指導要領の導入に向け、プログラミングやアクティブラーニング、小学校での英語の教科化など、求められる対応が増え、教員の長時間労働など、多くの課題が指摘されています。

今回のシンポジウムでは、こうした日本の公教育の課題に対する改善策として海外事例が議論されることが多いなか、『崩壊するアメリカの公教育』著者で、アメリカの教育に関わられた鈴木大裕さんに、アメリカの公教育、危惧される状況について、また、日本の公立中学校での教育改革に取り組む千代田区立麹町中学校の工藤勇一校長に、その取り組みをお話しいただき、公教育の在り方について考えたいと思います。さらに、公教育をサポートするNPOの代表などから、活動についてもお話しいただきます。

子どもにどのような社会的配慮が求めてられ、公教育向上のための環境を整えるためには、何が必要で、社会制度や権限、財源はどう考えるのか。現状を共有しながら、政治、経済、行政、教育、家庭、個人というあらゆる側面から考えたいと思います。

【日時】2018年4月14日(土) 14:00~17:00

【場所】千代田区立麹町中学校・合同教室 (千代田区平河町2-5-1)

<https://www.fureai-cloud.jp/kojimachi-j>

【主催】次世代社会研究機構、ニッポン教育応援団、

【共催】(特非)コチカラ・ニッポン NPO パンゲア、

【テーマ】「日本の公教育を考える～現場改善アイデア満載～」

【ご挨拶】元文部科学大臣 馳浩 衆議院議員

【スピーカー】NPO法人SOMA 副代表理事 鈴木大裕さん

千代田区立麹町中学校 校長 工藤勇一さん

【ショートプレゼンター】

NPO法人インターナショナルセカンダリスクール理事長 坪谷郁子

NPO法人パンゲア 理事長 森由美子さん

tanQ 株式会社 森本佑紀さん

埼玉県志木市教育委員会 指導主事 大木雄平さん

「こんな学校にしたい会」 代表 山田順子さん ほか

【コーディネーター】次世代社会研究機構代表理事 西田陽光

【問合せ先】「次世代社会研究機構」西田 090-2667-3827

「ニッポン教育応援団」事務局 電話:03-6421-7624

メールアドレス: info@kyouikuouendan.org HP: <http://kyouikuouendan.org/>